

浅水 地域づくり計画書 Ⅲ

対象期間(5ヵ年計画)
令和6年度～令和10年度



安心して暮らせる
元気なふるさとづくり

浅水コミュニティ運営協議会
(浅水ふれあいセンター)

目次

第1章 浅水地区の現状と課題	P2
第2章 地域づくり計画策定に係る活動経過並びに目標	P6
第3章 浅水地区地域づくり行動計画	P8
第4章 浅水地域づくり行動計画の推進	P13
📷 過去10年（地域づくりⅠ・Ⅱ）の様子	P14



第1章 浅水地区の現状と課題

1. 計画策定の目的

登米市では平成24年4月に「登米市まちづくり基本条例」を制定しました。市民が主体のまちづくりを進めることにより、住み良い地域社会の実現を図ることを目的とし、協働による登米市の持続的な発展を目指すことを基本理念としています。

今、浅水地域では、人口減少、少子・高齢化など様々な問題を抱えており、その解決に向けて、「地域のことは地域で考え、地域自らの責任によって決める」という考え方を基本として地域づくりを進めていきます。

2. 地域づくり計画期間

令和6年度から令和10年度までの5ヶ年間

3. 浅水地区の現状

登米市の北東部に位置し、地区の東を北上川が流れる。面積の80%は平坦地で、基本的には水稻単作地帯である。三陸自動車道の登米インターがあり、交通の便が良くなっている。

- 面積=12.8 km²
- 行政区数=9 区
- 人口=2187人
- 世帯数=743 世帯

■浅水地区行政区毎人口・世帯数推移（令和元年～令和5年3月末時点）

登米市役所調査値

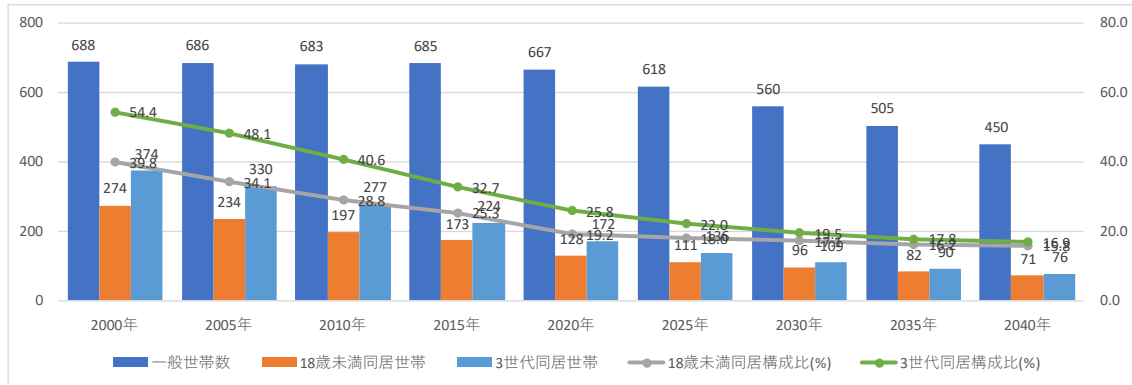
		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
川面	世帯数	112	110	113	111	113
	人口	342	335	338	327	321
新小路	世帯数	107	108	109	109	108
	人口	332	330	326	325	320
新田	世帯数	109	108	109	110	112
	人口	357	352	351	348	347
小島	世帯数	94	93	92	94	93
	人口	329	322	317	307	300
浅部	世帯数	74	74	73	72	72
	人口	244	248	238	231	227
巻	世帯数	46	46	46	47	44
	人口	173	169	159	160	154
沼畑	世帯数	72	73	72	73	70
	人口	229	228	221	221	212
長谷	世帯数	44	43	44	44	44
	人口	149	151	149	148	144
舟場	世帯数	85	86	88	88	87
	人口	172	170	164	170	162
合計	世帯数	743	741	746	748	743
	人口	2,327	2,305	2,263	2,237	2,187

世帯数は5ヶ年で増減を繰り返し743世帯となっているが、人口は140名減少している。これは一世帯当たりの同居人数は平均3.1人が2.9人になり、独居・老々世帯の増加と子どもの減少が考えられる。

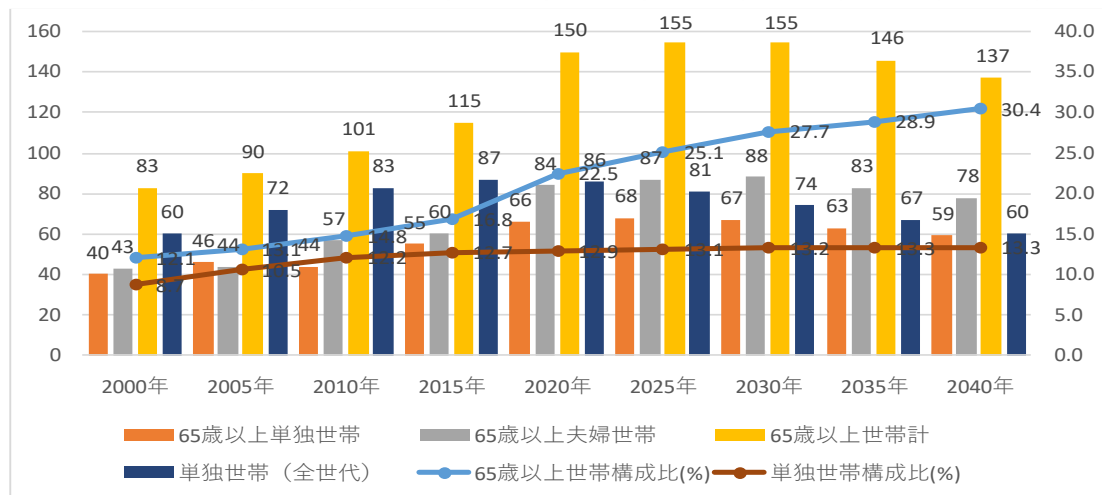
■浅水地区世帯数推移（平成12年～令和22年）

令和2年までは国勢調査値令和7年以降は予測値

	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
一般世帯数	688	686	683	685	667	618	560	505	450
18歳未満同居世帯	274	234	197	173	128	111	96	82	71
18歳未満同居構成比(%)	39.8	34.1	28.8	25.3	19.2	18.0	17.1	16.2	15.8
3世代同居世帯	374	330	277	224	172	136	109	90	76
3世代同居構成比(%)	54.4	48.1	40.6	32.7	25.8	22.0	19.5	17.8	16.9



	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
一般世帯数	688	686	683	685	667	618	560	505	450
65歳以上単独世帯	40	46	44	55	66	68	67	63	59
65歳以上夫婦世帯	43	44	57	60	84	87	88	83	78
65歳以上世帯計	83	90	101	115	150	155	155	146	137
65歳以上世帯構成比(%)	12.1	13.1	14.8	16.8	22.5	25.1	27.7	28.9	30.4
単独世帯（全世代）	60	72	83	87	86	81	74	67	60
単独世帯構成比(%)	8.7	10.5	12.2	12.7	12.9	13.1	13.2	13.3	13.3
一世帯当たり人数	4.5	4.2	4.0	3.8	3.6	3.5	3.5	3.4	3.4



2020年（令和2年）から一世帯当たりの同居人数の平均は、ほぼ一定であるが3世代同居世帯や18歳未満同居世帯が減少し、65歳以上夫婦世帯数がピークを迎えつつ、毎年50世帯ほど減少していく。言うなれば人口減少と少子高齢化が加速する予測である。

4. 地域の課題

人口減少と少子高齢化、働き方の多様化、社会関係の脆弱化など構造的な諸変化によって地域社会が大きくゆらぐなかで、時代の変化を取り入れてコミュニティを再活性化させる。

- 10年前アンケートの残課題
- 地域づくり計画策定委員会による新たな問題・抽出課題

第2章 地域づくり計画策定に係る活動経過

1. 策定活動経過（各行政区選出の策定委員により活動）

実施年月	実施内容	備考
令和5年3月	理事会において「計画策定委員会」を組織し地域づくり計画への取組について審議	議案承認
令和5年6月	計画策定委員の一般募集開始（全戸チラシ配布）	応募0名
令和5年7月	計画策定委員の選出について区長推薦を実施	総務部会決定
令和5年8月	計画策定委員の選出決定（行政区 毎2～3名）	19名
令和5年8月	第1回計画策定委員会開催（キックオフミーティング） 1.地域づくり計画策定概要説明 2.地域カルテの作成（ワークショップ） 3.地域の問題点抽出方法の検討	委員15名 事務局4名
令和5年9月	第2回計画策定委員会開催 1.現地域づくり活動部会事例紹介 2.部会長と意見・情報交換会	委員17名 事務局4名 部会長3名
令和5年10月	第3回計画策定委員会開催 1.部会長と意見・情報交換会 2.課題抽出と目標設定（ワークショップ）	委員17名 事務局4名 部会長1名
令和5年12月	第4回計画策定委員会開催 1.地域づくり計画Ⅱの活動評価 2.個別課題の事業案検討（ワークショップ）	委員16名 事務局4名
令和6年2月	第5回計画策定委員会開催 1.新規事業の計画立案（ワークショップ）	委員9名 事務局4名
令和6年3月	第6回計画策定委員会開催 1.第Ⅲ次地域づくり計画案のまとめ	委員15名 事務局4名
令和6年3月	「浅水地区地域づくり計画書Ⅲ」の承認	理事会
令和6年3月	令和5年度地域づくり活動報告会で第Ⅲ次計画書報告	委員周知
令和6年4月	概要版住民全戸配布	住民周知
毎月	月度事務局会議で活動状況を役員へ報告	会長、副会長

2. 浅水地域づくり計画書Ⅲ計画策定委員

(敬称略)

行政区	氏名	行政区	氏名
川面	三浦 訓徳	沼畑	渡邊 学
川面	佐藤 悟	沼畑	小野 美紀
新小路	草野 昭彦	巻	牧野 宏明
新小路	小野寺 新市	巻	羽生 芳恵
新田	羽生 信彦	巻	杉浦 和浩
新田	小野寺 真澄	長谷	佐々木 由佳
小島	山内 和広	長谷	猪又 舞
小島	佐々木 亜矢	舟場	大内 雅弘
浅部	高橋 真由美	舟場	鎌田 恵太郎
浅部	二階堂 清実		

第3章 浅水地区地域づくり行動計画

1. 地域づくりの目標

スローガン『**安心して暮らせる元気なふるさとづくり**』

I. まもり隊

安全・安心な地域であり続けるために

II. ととのえ隊

住みやすい地域で暮らし続けるために

III. あつまり隊

元気な地域であり続けるために

※ 三つの部隊から構成する地域づくり・各メンバーは「隊員」とする

2. 浅水地域づくり計画Ⅲ 計画書



名称	目標	事業名称	主な取組内容	区分
まもり隊	安全安心な地域で あり続けるために	こども	通学の見守り	新規
			学校との連携	新規
		おとな	老世帯の見守り	継続
			L I N E の活用	新規
		ちいき	空き家の情報管理活用	継続
			デマンド型乗合タクシー	継続
ととのえ隊	住みやすい地域で 暮らし続けるために	環境づくり	道路、河川敷、公園等の清掃整備	継続
			危険箇所確認	新規
		健康づくり	健康づくり教室の開催	継続
			健康づくり情報発信	継続
		なりわい・趣味づくり	地域資源を使った物づくり	新規
			道具の使い方教室の開催	新規
あつまり隊	元気な地域で あり続けるために	既存イベント運営	あさみずばさる	継続
			各サークル活動支援	継続
			世代間交流会	新規
		新規イベント企画	こどもサポーター育成	新規
			イルミネーション	新規
			桜ライトアップ	新規

I. まもり隊（まもりたい）

安全・安心な地域であり続けるために

1) こども

	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年
通学の見守り(学校連携)	起案	施策	実施	実施	実施
通学時の見守り体制の構築・学校との連携					

2) おとな

	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年
老世帯見守り	継続	継続	継続	継続	継続
地域づくり計画Ⅰ・Ⅱで行ってきた各区長巡回とLINEによる事務局への連絡を継続し、地域の変化を把握する 区長・委員(民生委員)による独居・老世帯等の緊急連絡先把握					
LINE活用推進	起案・推進	推進	実施・継続	継続	継続
地域中高年に対し、LINEの活用を推進し、スムーズな連絡手段等を持つことにより、孤立を防止する					

3) ちいき

	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年
空き家の情報管理活用	継続	継続	継続	継続	継続
地域づくり計画Ⅰ・Ⅱで行ってきた各区長によるLINEでの事務局への連絡を継続し、登米市の空き家情報と連携することにより空き家の活用を促す					
デマンド型乗合タクシー運行	推進・継続	継続	推進・継続	継続	継続
令和2年度試運行・令和3年度より運行の乗合タクシーの継続運行 人口推移の予測:地域づくり計画Ⅲ期中は65歳以上夫婦世帯(二人)がピークを迎える=乗合タクシーの需要もピークを予測 委員(民生委員)によるデマンドタクシーの推進・更新					

II. ととのえ隊（ととのえたい）

住みやすい地域で暮らし続けるために

1) 環境づくり

	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年
道路・河川敷・公園等の清掃整備	継続	継続	継続	継続	継続
地域づくり計画Ⅰ・Ⅱで行ってきた整備・清掃活動の継続・見直し					
危険個所確認	起案	実施	継続	継続	継続
危険個所を把握し、改善を試みる活動 令和7年度「北上川決壊時浸水水位表示板」の更新に際しての活動計画					

2) 健康づくり

	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年
健康づくり教室の開催	継続	継続	継続	継続	継続
健康づくり教室（健康長寿教室・働き盛り世代の健康づくり教室の継続） 健康料理教室の開催 健康づくり情報の発信					

3) なりわい・趣味づくり

	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年
地域資源を使った物づくり	起案	施策	実施・継続	継続	継続
「支障木・竹の処理＝物づくり」を目的とした事業 ・道具の使い方講習 ・物づくり講習 ・アウトドア企画・防災への備え ・物づくり（あさみずばざーるでの販売）					

III. あつまり隊（あつまりたい）

元気な地域であり続けるために

1) 既存イベント

	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年
あさみずばさーる	継続	継続	継続	継続	継続
あさみずばさーるの開催（企画・運営）					
各サークルの活動支援	継続	継続	継続	継続	継続
地域づくり計画Ⅰ・Ⅱで募った各種サークル活動の支援継続					
世代間交流	起案・試行	実施・継続	継続	継続	継続
様々な文化等を織り交ぜた企画により、世代間交流を図る					

2) 新規イベント

	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年
こどもサポーター育成	起案・試行			実施・継続	継続
ジュニアリーダー（市管理）の減少に際し、独自の「若者による地域 コミュニティリーダーの育成」を図る ※関係団体の協力・助言をいただく					
地域資源活用イベント企画	起案・試行			実施・継続	継続
『浅水＝こいのぼり・さくら・こめ・北上川…』これらの資源を活用し、 イルミネーションやライトアップなど新たなイベントの企画					

📷 過去10年（地域づくりⅠ・Ⅱ）の様子



浅水 地域づくり計画書 Ⅲ

発 行： 令和6年4月

発行者： 浅水コミュニティ運営協議会

〒987-0611 宮城県登米市中田町浅水字荒神堂150-2

電話(FAX) 0220-34-2008

E-mail asamizu@ec5.technowave.ne.jp

制 作： 浅水地域づくり計画策定委員会